

## 令和7年度 第3回 大阪市立瓜破北小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立瓜破北小学校

校 長 名 松本 守隆

日 時	令和8年3月5日(木) 15時30分～16時30分	
場 所	大阪市立瓜破北小学校 校長室	
出席者	委員 など	会長 副会長 顧問 委員(3名)
	校 園	校長 教頭 教務主任
	区役所	
議 題	(1) 令和7年度「運営に関する計画」最終評価について (2) 学校評価アンケート【最終】(保護者・児童)の結果について (3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について (4) その他	
協 議 要 旨	協 議 の 結 果	意 見 の 概 要
	(1) ○令和7年度「運営に関する計画」 (2) 最終評価について ・児童の安定した学校生活のために、学校が取り組んでいる教育活動にご理解とご了承をいただいた。 ○学校評価アンケート【最終】(保護者・児童)の結果について ・比較的肯定的回答も多く、学校が安全で児童が楽しく学校生活をおくっていることなど、ご理解をいただいた。 (3) ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について (4) ・結果は大阪市や全国平均よりも高い数値も多く、運動や体を動かすこと等に喜びや楽しさを感じている児童が多いことが評価された。	○いじめについての本校の実態と児童の意識について、最も肯定的な回答の割合は目標値には達していなかったが、日々児童に寄り添い丁寧に対応している。今後も継続指導をしていく。 ○地域での見守りの際、高学年が泣いている低学年を優しく声がけしている姿を通して思いやりを大切にしている学校の様子を感じられる。挨拶できなかった児童が頭を下げるようになってきた。 ○最近、登校が早くなったように感じると地域からの声をいただいた。予鈴のチャイムを音楽に変更した。しかし、まだまだ遅い子が多いので、家庭への啓発が必要である。 ○本校の児童は、家庭でスマホやゲームをしている時間が長いという実態がこの数年続いており、経年調査でも5時間を超えている児童が多くいた。朝食を食べていない児童も多い。児童の睡眠時間も市平均より少ない実態があるので、家庭での生活習慣の確立や生活指導など、家庭への啓発や連携を様々な形で呼びかけていく。 ○中学校でも最近のトラブルの原因の多くが SNS 関係である。スマホを見ている時間を年間にすると夏休みの2回分位に相当すると考えられる。 ○学校では、体力・運動能力の向上だけでなく、夢授業等の外部の専門家を招聘して、運動や体を動かすことに喜びや楽しさを感じる活動を実施している。運動が好きと答える児童が多い。
協 議 資 料	(1) 令和7年度「運営に関する計画」最終評価 (2) 学校評価アンケート【最終】(保護者・児童)の結果 (3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果	
備 考	傍聴者[ 0 ]名	